

the Edge

VIRTEK™

LaserQC- The edge : 2D 計測

LaserQC は、Virtek 社の
最新レーザー応用技術により、
精密板金部品の
超高速測定を実現しました。

測定

LaserQC を加工機の側に置くことにより、加工機を常に最適な状態で使用することができます。LaserQC は平板部品のスポット計測に最適です。本システムは、部品の全形状を $\pm 0.05(\text{mm})$ の精度ですばやく計測し、測定毎に CAD データと比較します。この計測により作業者は製品の加工状況を常に認識し、それぞれの工程における品質を管理することができます。

統計処理と検査成績表

高速スキャンの後、LaserQC は CAD 理論値からの誤差を含む測定結果をカラー表示します。本システムの持つ標準の統計処理解析システムは、ヒストグラム、トレンド、Xバー-R 管理図を出力することができ、ISO に準拠した報告書を自動的に作成することができます。

リバースエンジニアリング

LaserQC のリバースエンジニアリング機能は、従来行っていた手動による形状計測、CAD プログラミングの手間を大幅に縮小することができます。レーザーによるスキャンは、高速で機械上に置かれた製品又はテンプレートの形状を認識し、CAD 標準入力ファイル形式である DXF フォーマットでストアされます。作業者はこの DXF ファイルをポストプロセッシングファイルとして CAD ライブラリーに追加することができます。



精密板金部品の形状測定

LaserQC による計測は、製品の加工状態をすばやく的確につかむことにより、製品の不良再加工を減らし、加工コストを確実に低減します。



LaserQC システム仕様

スキャン精度 *	:	±0.05 (mm)
最大ワーク板厚	:	25 (mm)
最大ワーク重量	:	90 (kgf)
キャリブレーション	:	自動
最大ワーク寸法 (シングルスキャン)	:	LaserQC800 ; 760X760 (mm) ; LaserQC1200 ; 1220X1220 (mm) (測定のマージも可能です)
外形形状 (LXWXH)	:	LaserQC800 ; 1575X1220X2440 (mm) ; LaserQC1200 ; 2007X1651X2440 (mm)
測定環境	:	10~38 (°C)
一次電源	:	100 又は 200 (V) 1 (KVA)
レーザー仕様	:	半導体レーザー 最大出力 4.5 (mw)
レーザークラス	:	Class IIIa CDRH 規格適合 Class 3B CE 規格適合
ソフトウェア	:	LaserQC 標準操作ソフトウェア 統計処理,リパースエンジニアリング標準添付
コンピュータシステム	:	P/C,モニター,プリンター,UPS 標準装備
OS	:	Windows 7 Home Premium
保証期間	:	ハード,ソフト共 1 年間のメーカー保証
その他	:	1 年後の追加保守契約可能

* 精度は、機械加工部品を使ったメーカー指定の測定方法によります。



Quick Check Sheet



検査成績表

VES 株式会社

神奈川県海老名市東柏ヶ谷 3-17-16
キャリアーさがみ野 1F

TEL ; 046-292-0739
FAX ; 046-292-0793

<http://www.virtek.jp>

VIRTEK™
製造元

VES - Japan
Virtek's official support center in Japan.
販売,サポート